FKK 株式会社

LED LINEAR TANA LINE

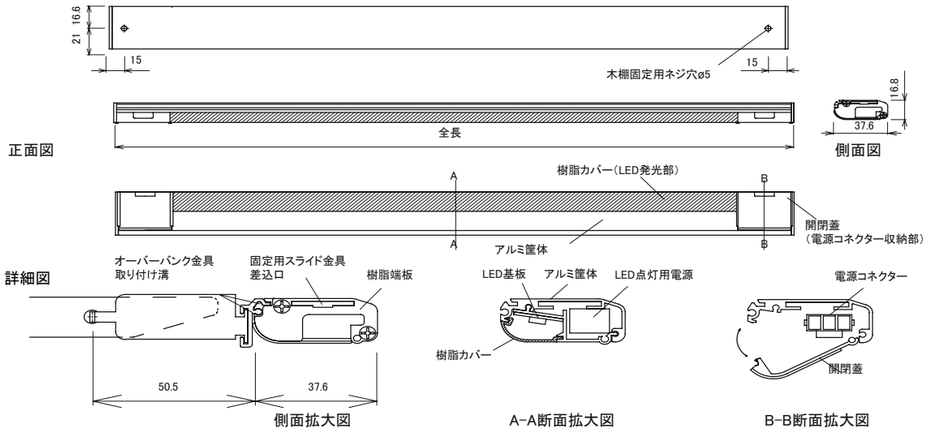
LEDリニア棚ライン LT

取扱説明書

FKK株式会社 本社・営業部

〒601-8399　京都市南区吉祥院堤外町11番地
TEL　075-322-5127　FAX　075-313-0119
URL　www.fkk-corporation.com

製品仕様

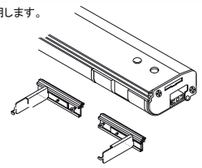


単位：mm

オプションパーツ

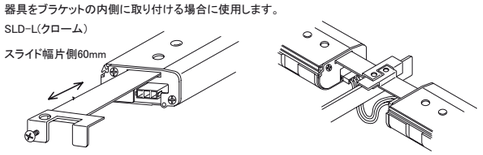
ブラケットフック

器具の穴付ブラケットに取り付ける場合に使用します。
OBH-Lオーバーハング・アタッチメントセット
ATC-Lﾀﾞｲｱ製オーバーハング金具使用時



スライドフック（左右一組）

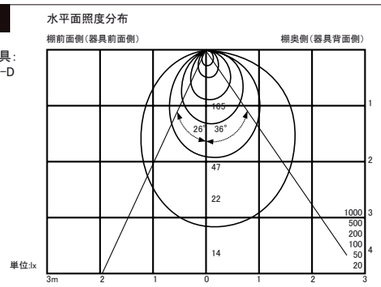
器具をブラケットの内側に取り付ける場合に使用します。
SLD-L（クローム）
スライド幅片側60mm



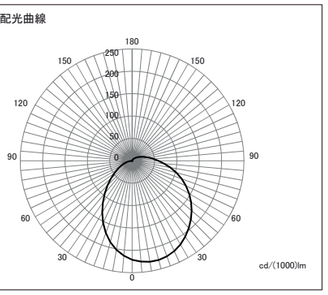
配光

水平面照度分布

測定器具：
LT-900-D

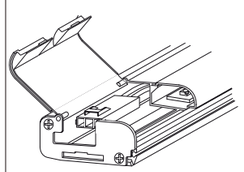


配光曲線



姿図

（電源コネクター収納部）



仕様

定格入力電圧AC100V

型番	器具全長 (mm)	本体質量(kg)	LED数 (個)	入力電力 (W)	入力電流 (A)	最大連結数 (台)	器具全光束 (lm)
LT-300	280	0.14	24	2.0	0.02	50	140
LT-500	480	0.24	54	4.0	0.04	25	320
LT-600	570	0.29	72	5.9	0.06	16	435
LT-750	720	0.36	90	6.9	0.07	14	530
LT-900	870	0.43	108	8.2	0.09	11	635
LT-1200	1170	0.58	144	11.8	0.12	8	815
LT-1500	1470	0.74	192	15.1	0.16	6	1130
LT-1800	1770	0.89	240	18.2	0.19	5	1415

周波数：50/60Hz共用・保護機能：ヒューズ内蔵による過電流保護（発煙・発火保護）、バリスター内蔵による雷（サージ）保護。異なる長さの器具を連続する場合入力電流値が1A以内で連結下さい。仕様・定格等は予告なく変更することがあります。

オプションパーツ：

・スライドフック　SLD-L(クローム)
・OBH-Lオーバーハングアタッチメントセット
・ATC-Lﾀﾞｲｱ製オーバーハング金具使用時
・電源コードLDG・LDGP
・渡りコードLWR
・レールコンセント電源コードCPS-L

発光色：

・L=電球色(2700K)
・WW=温白色(3500K)
・W=白色(4200K)
・N=昼白色(5000K)
・D=昼光色(6500K)

使用環境：屋内（結露無きこと）
動作環境：温度 5℃～+40℃以下・湿度85%以下
PSE対応：「エル・イ・ディ電灯器具」

安全上の注意

ご使用になる方や他の方々へ危害や損害を防ぐために、必ず守って頂きたいことを説明しています。
以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

- 器具の電源電圧AC100V±6Vで使用して下さい。他の電圧には絶対に接続しないで下さい。電源電圧が適切でないと故障・短寿命の原因になります。
- 電源を接続する際は、取り扱い説明書に従って確実に行って下さい。火災・感電の原因となります。
- 施工・点検時には、必主電源を切って下さい。本器具に通電したまま、本器具のリード線に結線したり、切断したりしないで下さい。
- 濡れた手でプラグを抜かないで下さい。又プラグ・コネクターを抜く時は必ず本体を持って抜いて下さい。感電・火災の原因になります。
- コネクタは確実に挿し込、接続して下さい。不完全な接続は、発熱、発煙、発火の原因となります。
- 未使用の電源コンセントは必ず器具内に戻して下さい。感電の原因となります。
- 器具の発熱にご配慮下さい。短寿命や火災の原因となります。器具と造営物との間に通気（放熱）用のスペースを可能な限り確保して下さい。
- 器具の取付けは器具の重量に耐える所に取り扱い説明書に従って確実に行って下さい。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具のスキマに金属類を差し込まないで下さい。感電・故障の原因になります。
- LED点灯時、器具を布、紙等で覆わないで下さい。器具内部の温度が上昇し、LEDの劣化・火災の原因になります。
- 製品に煙が出たり、変な臭いがする等、異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事店にご相談下さい。電源を切った直後は、灯具には手を触れないで下さい。
- カバーの破損したものは使用しないで下さい。事故や感電の原因となります。
- 製品が汚れた場合は、乾いた布で拭いて下さい。シンナーやベンジン等の有機性揮発溶剤のものは使用や水洗いはしないで下さい。
- 点灯中は商品等を近づけすぎないで下さい。
- 金属部をやワシや研磨剤等で磨かないで下さい。キズや腐蝕の原因となります。
- 本器具は、屋内専用です。次のような環境でご利用にならないでください。
  ・屋外・高温（+40℃以上）になる場所（使用環境温度5～+40℃）
  ・水のかかるところ
  ・湿度の高い場所（85%以下）
  ・粉塵が多い場所
  ・腐蝕性ガス
  ・可燃性ガスなどが発生する場所
  ・気密性の高い場所
  ・海水や有機溶剤に直接さらされる場所
  ・直射日光の当たる場所
  ・電界や磁界の影響を受ける場所
  ・激しい振動、衝撃の加わる場所、常時振動のある場所
  ・不安定な場所
- 器具の付近で赤外線リモコン機器を使用しないで下さい。誤作動の原因となります。
- 本器具に、次のような行為を行わないで下さい。
  ・取り付けた後に製品を剥がす
  ・分解や改造、穴加工などをする
  ・無理にひっぱる、ねじる
  ・電源コードをカットする、キズをつける、損傷したコードを使用する
  ・押さえつける
  ・落下させたり、激しい振動や強い衝撃を与える

ご使用の前にお読みください

●器具の取付け工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。
●器具の連結は専用コネクター（別売り）を使用して下さい。連続使用は定格表参照下さい。　感電・漏電・加熱の原因となります。
●十分に配慮・管理して製造していますが、製品の特性上、LEDの色の多少のばらつきは避けられません。ご了承下さい。

FKK 株式会社

LED LINEAR TANA LINE

LEDリニア棚ライン LT

取扱説明書

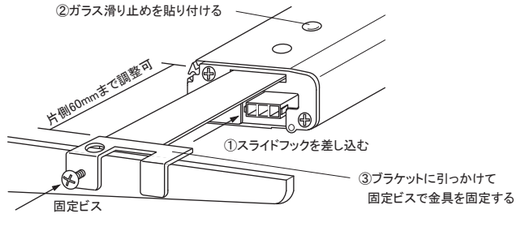
株式会社FKK 本社・営業部

〒601-8399　京都市南区吉祥院堤外町11番地
TEL　075-322-5127　FAX　075-313-0119
URL　www.fkk-corporation.com

本器具の設置

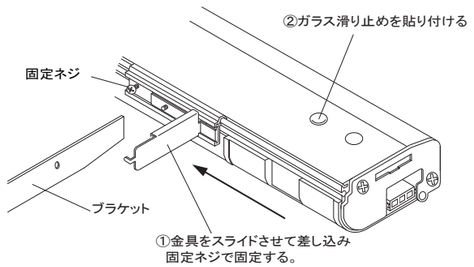
A ブラケットの内々に取り付ける場合

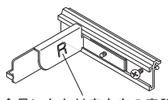
①器具両端部の挿入穴へスライドフック(別売)を挿入して下さい(左右の区別はありません)。
②器具本体の上面にガラス滑り止めを貼り付けて下さい。
③スライドフックの寸法を調整し、器具をブラケットへ引っ掛けて器具固定用ネジを締めて固定して下さい。



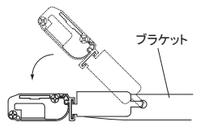
B ブラケットフック（穴止めタイプ）前面に取り付ける場合

①器具側面上部のアタッチメント取り付け溝にオーバーハング金具(別売)を差し込んで位置を調整し、固定用ネジを締めて固定して下さい。
②器具本体上面にガラス滑り止めを貼り付けて下さい。
③オーバーハング金具の爪部分をブラケットの穴に差し込み、下方向に回転させて固定します。



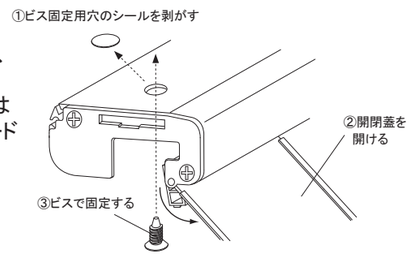


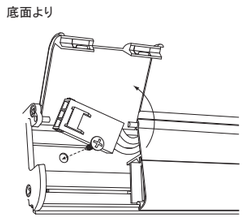
※金具に左右対応方向の表記があります。



C 木タナへ固定する場合

①器具上面のビス固定用穴のシールを剥がします。
②器具両端の電源コネクター収納部の開閉蓋を開け、内部のコネクターや配線を傷つけないように注意しながら、ビスで木棚に固定して下さい。
③器具が固定できたら、コネクターに電源ケーブル、または渡り配線を接続して下さい。(以下の手順は紙面「電源コードの接続」と同じです。)



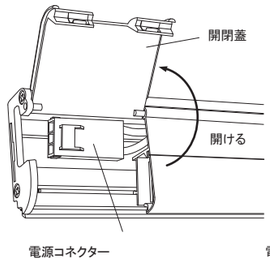


本器具の連結について

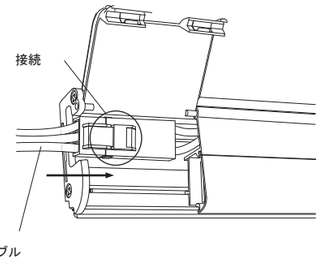
電源に接続できる本器具の数は入力電流値が1A以内です。異なる長さの器具を自由に組み合わせる事は可能ですが、連続する場合入力電流値が1A以内で連結下さい。LEDリニア棚ライトLTの最大連結数は50台です。

電源コードの接続

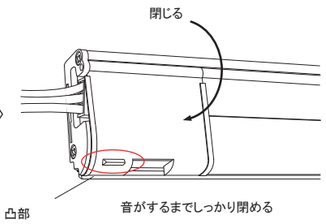
器具両端にある電源コネクター収納部の開閉蓋を開け、 電源ケーブルを接続して下さい。 電源ケーブルの配線を器具側面の切り欠き部分に通した状態で、 開閉蓋を閉めます。(パチッという音がするまでしっかり蓋をして下さい)
また、 他の器具との渡り配線を接続する場合は、 反対側の開閉蓋を開けて同様の手順で渡り配線を接続します。
※電源の入力は必ず片側からだけにして下さい。 両側に入力を接続すると、 器具が破損します。



電源コネクター収納部の開閉蓋を開ける



電源ケーブルを接続する



凸部を指で抑えて開閉蓋を閉じる

電源の供給

全ての作業が終了しましたら、 再度器具がしっかりと固定されている事を確認してから電源を接続 (投入) し、LED の点灯を確認して下さい。